



半促成メロンの病害虫発生に注意しましょう

ハウス半促成メロン栽培では、これから果実収穫期まで、茎葉等に発生する病害虫には十分な注意が必要です。

メロン栽培で生育の中～後期に発生してくる主な病害虫として、つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、斑点細菌病、アブラムシ類、ハダニ類、コナジラミ類、アザミウマ類などがあります。病害は、いずれも多湿条件や曇雨天が続くと多発生しやすい傾向ですが、うどんこ病では乾燥条件でも蔓延します。害虫類は、比較的高温や乾燥条件を好み、ハウス内や周辺に害虫の寄生植物や雑草があると、そこから移動してきて増殖します。

【防除対策のポイント】

- 1) 下葉や葉の込み合っている場所の葉裏などを丁寧に観察し、病害虫の早期発見に努めます。
- 2) 病害虫の発生を確認したら、必要に応じて早期に防除に努めてください。薬剤散布は、葉裏や下葉にもよくかかるよう丁寧にすることが特に重要です。なお、**収穫前日数に十分注意して、薬剤を選択**してください。
- 3) ミツバチ交配の場合は、交配期が終わるまで、ミツバチへの影響日数（目安）に十分注意が必要です。
- 4) 薬剤耐性菌や抵抗性害虫の発生を抑制するため、分類（コード）の異なる薬剤でローテーション散布してください。

表1 メロン つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病の主な防除薬剤 (令和5年3月14日現在)

対象病害					薬剤名	希釈倍数	使用時期/使用回数	分類	ミツバチ***
つる枯病	菌核病	うどんこ病	べと病	斑点細菌病					
○	○	○			ベルコートフロアブル ※	1,000倍	収穫前日まで/5回以内	M7	○
○			○	○	ジマンダイセン水和剤	400~600倍	収穫7日前まで/5回以内	M3	3日
		○			ダコニール1000 ※※	700倍	収穫3日前まで/5回以内	M5	○
			○			700~1,000倍			
○					プロポーズ顆粒水和剤 ※※	1,000倍	収穫3日前まで/5回以内	40とM5	1日
○	○	○			パレード20フロアブル	2,000~4,000倍	収穫前日まで/3回以内	7	○
○	○	○			ファンベル顆粒水和剤 ※	1,000倍	収穫前日まで/5回以内	11とM7	—
○		○			ポリオキシンAL水溶剤	1,000~2,000倍	収穫前日まで/5回以内	19	○
	○				スミレックス水和剤	2,000倍	収穫前日まで/3回以内	2	1日
		○			パンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	3とU6	○
		○		○	カスミンボルドー	1,000倍	収穫3日前まで/5回以内	24とM1	—
			○		フェスティバルC水和剤	1,000倍	収穫前日まで/3回以内	40とM1	1日

- 注1) 表中※印の薬剤には有効成分イミノクタジンが、※※にはTPNが含まれており、農薬の総使用回数に注意してください。
- 注2) 表1および2の※※※印は、ミツバチへの影響日数（目安）を令和4年版県防除指針から、○は薬液が乾けば影響なし、その他は影響日数を記載していますが、天候、施設内の環境条件により日数が前後することがあるので注意が必要です。なお、—は掲載なしです。
- 注3) 表1、表2の分類欄には、FRACまたはIRACコードを記載しました。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。

表2 メロン アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類の主な防除薬剤 (令和5年3月14日現在)

対象害虫					薬剤名	希釈倍数	使用時期/使用回数	分類	ミツバチ***
アブラムシ類	ハダニ類	アザミウマ類	コナジラミ類	ハモグリバエ類					
○			○		ウララDF	2,000~4,000倍	収穫前日まで/2回以内	29	○
						2,000倍			
○	○	○	○		モベントフロアブル	2,000倍	収穫前日まで/3回以内	23	1日
		○	○	○	グレーシア乳剤	2,000倍	収穫前日まで/2回以内	30	—
		○	○	○	コロマイト乳剤	1,000倍	収穫前日まで/2回以内	6	1日
		○			マイトコーネフロアブル	1,000倍	収穫前日まで/1回	20D	1日
		○		○	ディアナSC	2,500~5,000倍	収穫前日まで/2回以内	5	3日
			○			2,500倍			
○	○		○		サンマイトフロアブル	1,000~1,500倍	収穫3日前まで/2回以内	21A	4日
			○		トランスフォームフロアブル	1,000~2,000倍	収穫前日まで/3回以内	4C	10日
○						2,000倍			
○		○			スタークル顆粒水溶剤	3,000倍			
			○			2,000倍	収穫3日前まで/2回以内	4A	14日
		○	○	○	アグリメック	2,000~3,000倍	収穫前日まで/3回以内	6	14日
						500~1,000倍			

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 NEWS は J A 全農いばらき ホームページでもご覧になれます。